

OTAシティ・マネジメントレポート

大田区財政のアンニュアルレポート
(年次財務報告書)

平成23年度決算版



平成25年2月
大田区

OTA シティ・マネジメントレポートの作成にあたって

平成 23 年度は、特別区税が減少傾向にある一方、雇用環境の悪化や社会保障関係経費が増加傾向にあり、当初から多額の財源不足が生じることが見込まれる大変厳しい財政環境でした。東日本大震災を教訓とした防災力の強化や大田区の将来に向けたまちづくりなど、新たな課題に取り組みながら、財政の健全性を堅持することが求められておりました。

こうした状況の中でも、区民生活や区内経済を守り抜くとともに、区の未来へ向けた歩みを着実に進め、全庁をあげた行財政改革に取り組む中で、区のめざす将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現に着実に取り組んでまいりました。

大田区は今、将来に向けた大きな転換期を迎えようとしています。

羽田空港跡地については、国際戦略総合特区制度を活用し、ものづくり産業の再生に寄与するため、国や地域を越えた産業連携ネットワークによる交流拠点の形成を予定しております。東京都のアジアヘッドクォーター特区の一翼として、世界に開かれたゲートウェイに位置づけ、都内に誘致した海外企業と、大田区が誇る高い技術力を有する中小企業が刺激し合うことで、新技術や新市場の創造を図ってまいりたいと考えております。

併せて、区民の皆さんが憩える多目的な広場も予定しており、今後国や東京都をはじめとする関係機関との連携を深め、大田区はもとより、首都圏や日本全体に寄与する土地利用を目指してまいります。

長年の悲願でありました京浜急行本線、空港線の高架化工事が順調に進み、平成 22 年 5 月の上り線に続き、24 年 10 月 21 日の始発電車から下り線が高架に切り換えられました。

下り線の高架化により、事業区間約 6 キロメートルの全線高架化が実現し、第一京浜国道の踏切を含む事業区間内 28 か所の踏切がなくなりました。これによって沿線における交通渋滞や踏切事故が解消され、交通の円滑化、安全性が向上するとともに、線路による分断のない一体的なまちづくりが可能になります。引き続き、関連側道や駅前広場の整備を着実に進めてまいります。

地域特性を活かし、魅力と活力あふれるまちづくりを進めることで、地域住民の生活を豊かなものとし、また、区民生活の安全・安心を支え、福祉を増進する役割を果たすことは、地方自治体に課せられた使命であると、強い想いを持っております。

区を「経営」という視点に立ち、区民の皆さまのご期待に応えていくため、マネジメントの方向性を明らかにして、明確な責任のもとで区政を計画的に遂行し、分析・検証することは、たいへん重要であります。

こうした観点から、「OTA シティ・マネジメントレポート」を作成いたしました。区の財政状況とともに、施策の推進に向けた取組をご報告させていただきます。

平成 25 年 2 月 大田区長

松原 忠義



大田区財政のアンニュアルレポートとは、区民の皆さまに区の経営状況や活動状況を報告するために作成した「年次報告書」をいいます。

○ 普通会計とは、決算統計（地方自治法第 252 条の 17 の 5 第 1 項及び第 2 項に基づいて毎年度実施されている「地方財政状況調査」による全国の地方公共団体の決算に係る統計調査）により、総務省の定めた全国の統一基準による標準的な会計として、すべての地方公共団体の財政状況を比較分析できるよう再構成した統計上、観念上の会計です。

大田区では、一般会計から介護関連や区営アロマ駐車場などの収入・支出を差し引いたものとなります。

○ 本書は、普通会計決算をベースとしているため、上記のように、区の一般会計決算の数値とは、必ずしも一致しません。

○ 計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。増減率及び構成比等は、原則として、各表内で計算し表示単位未満を四捨五入しています。

○ 端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合があります。

○ 財務書類の他区との比較における団体 A~G 区については、総務省方式改訂モデルを採用している団体のうち、単位表示や分析に必要な指標等の記載があった団体のものを使用しています。また、他区の数値は、公表時期に鑑み平成 22 年度決算額を使用しています。

○ 財務書類の分析に用いている各指標の『平均的な数値』は、「新地方公会計制度の徹底解説（株式会社ぎょうせい）」で示されている値です。

○ 財務書類については、段階的な精緻化を進めています。このため、期首数値と期末数値が一致しないことなどがあります。

- 目次 -

I	大田区のプロフィールをお知らせします	1
	～ まちのマネジメント・メッセージ ～	
II	区がめざす将来像をお示します	8
	～ 基本構想・おた未来プラン10年 ～	
III	区民の皆さまのご意見・ご要望を区政に活かします	11
	(1) 区民の皆さまからのご要望	11
	(2) 主な事業の平成23年度実施状況	14
IV	決算から区財政の状況をお示します	24
	～ 決算のマネジメント・メッセージ ～	
IV-1	普通会計決算による区財政の状況	
	(1) 平成23年度普通会計決算の概要	25
	(2) 平成23年度歳入の状況	29
	(3) 財源の性質	36
	(4) 平成23年度歳出の状況（性質別）	39
	(5) 平成23年度歳出の状況（目的別）	49
	(6) 平成23年度健全化判断比率	56
IV-2	財務書類による区財政の状況	
	(1) 新地方公会計制度による財務書類	60
	(2) 平成23年度普通会計財務書類	64
	(3) 平成23年度連結財務書類	75
V	今後の行財政運営の方向性をお示します	
	(1) 行財政運営のマネジメント・メッセージ	80
	(2) 財政運営の基本的視点と具体的取組み	81
	(参考資料)	
	(1) 普通会計決算	85
	□ 決算状況一覧表	85
	□ 財政の状況（普通会計）	87
	□ 累年表	88
	(2) 財務書類	90
	□ 普通会計財務書類	90
	□ 連結財務書類	102
	(3) 平成25年度 予算編成、組織・職員定数の基本方針	114